

日本赤十字秋田看護大学大学院

看護学研究科

修士課程

平成 26 年度 科目等履修生募集要項



学校法人日本赤十字学園

日本赤十字秋田看護大学大学院

The Graduate School of Japanese Red Cross Akita College of Nursing

## 目 次

1	募集課程等	1
2	募集人員	1
3	履修期間	1
4	募集科目	1
5	出願資格	1
6	選考日程	2
7	出願手続	2
8	選考方法	2
9	出願書類	2
10	出願資格審査	3
11	学費等	4
12	単位の認定	4
13	その他	5
14	開講予定科目	6

### 出願書類様式

様式1	科目等履修生選考願書	
様式2	履歴書	
様式3	履修希望科目届出書	
様式4	受験及び就学承諾書	
様式5	出願資格審査申請書	(「5 出願資格」⑥、⑦による出願の場合のみ)
様式6	研究業績書	(「5 出願資格」⑥、⑦による出願の場合のみ)

※ 上記の各様式は、本学 Web Site ( <http://www.rcakita.ac.jp/> ) からダウンロードし、パーソナルコンピュータ等で作成し、提出していただくこともできます。

「科目等履修生」とは、本大学院で開講している授業科目を大学院生と一緒に受講し、当該科目の単位を修得することができる制度です。科目等履修生として修得した単位は、本大学院に入学後に修得単位として単位認定を申請することが可能です。

なお、この場合の単位認定の可否は研究科委員会が審査します。

## 1 募集課程等

大学院 看護学研究科 看護学専攻 修士課程 科目等履修生

## 2 募集人員

各科目 若干名

## 3 履修期間

平成26年度内(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

## 4 募集科目

「14 平成26年度開講科目」記載のとおり。

ただし、受講希望者が少数の科目は開講しない場合があります。また、受講希望者が多数の科目は定数に達し次第締め切る場合があります。本学では社会人が働きながら就学できるよう、平日夜間及び土日祝祭日の昼間に開講する科目もあります。

## 5 出願資格

次の①～⑦のいずれかに該当する者とします。

- ① 大学を卒業した者又は平成26年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 学士の学位を授与された者又は平成26年3月31日までに授与見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は平成26年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- ⑥ 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- ⑦ 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成26年3月31日までに22歳に達した者

※ 上記⑥又は⑦により出願する場合は、出願に先立ち出願資格審査を申請していただく必要があります。

※ 出願資格審査において、本学が「出願資格あり」と認定した場合、「7 出願手続」により出願いただくことができます。

※ 出願資格審査に関しては「10 出願資格審査」をご覧ください。

## 6 選考日程

① 出願手続期間	平成26年2月24日(月) から 同年3月10日(月)16時30分 まで	締切日郵送必着
② 選考試験(面接)日	平成26年3月15日(土) 10時00分から	会場: 本学 受付開始: 9時30分 9時55分までに受付を済ませて
③ 選考結果発表日	平成26年3月20日(木) 11時00分	本学 Web Site に合格者の受験番号を掲載
④ 履修手続期間	平成26年3月20日(木) から 平成26年3月25日(火)まで	郵送 締め切り日の消印有効

## 7 出願手続

前記「6 選考日程 ① 出願手続期間」記載の期間内に、「10 出願書類」記載の書類を一括して次の場所へ郵送(書留又はレターパックプラス)、又は持参してください。

〒010-1493 秋田市上北手猿田字苗代沢 17 番地 3  
日本赤十字秋田看護大学 事務局学務課大学院担当

## 8 選考方法

科目等履修生の選考は、出願書類による書類審査、及び面接により行います。

## 9 出願書類

科目等履修生選考の出願にあたっては、次の書類を提出してください。

出願書類の種類	様式等	備考
① 科目等履修生選考願書	様式1	
② 履歴書	様式2	
③ 履修希望科目届出書	様式3	
④ 受験及び就学承諾書	様式4	在職しながら本学で科目を履修する場合は、職場の長の承諾書を提出してください。
⑤ 志望動機書		800字以内、横書き、ワード・プロセッサで作成すること。
⑥ 最終学歴の卒業(見込み)証明書		出願資格審査を経て、「5 出願資格」の⑥又は⑦により出願する場合は、改めての提出は不要です。
⑦ 選考料 10,000円		郵便定額小為替に限る。
⑧ 郵便切手 350円分×2組		

※ 様式1、2、3、4は、本学 Web Site (<http://www.rcakita.ac.jp>) から様式をダウンロードし、パーソナルコンピュータ等で作成し、提出していただくこともできます。

※ 出願書類に不備がある場合は、書類受付後であっても、これを受理しません。

※ 出願書類に虚偽の記載がある場合は、履修許可の後であっても、これを取り消します。

※ 提出した出願書類及び選考料は、いかなる事由があっても、返還しません。

## 10 出願資格審査

前記「5 出願資格」の⑥又は⑦により出願する場合は、出願前に出願資格審査を受けていただきます。

出願資格審査において本学が「出願資格あり」と認定した場合、「7 出願手続」により出願いただくことができます。

### (1) 申請手続期間

平成26年2月24日(月)から同年3月3日(月) 16時30分まで(締切日に郵送又は持参により必着)

### (2) 申請手続

前記(1)記載の期間内に、「11 出願資格審査 (5) 提出書類」記載の書類を一括して、次の場所へ郵送(書留又はレターパックプラス)、又は持参してください。

〒010-1493 秋田市上北手猿田字苗代沢17番地3 日本赤十字秋田看護大学 事務局学務課大学院担当
--

### (3) 審査方法

提出された書類により審査します。

### (4) 審査結果の通知

審査の結果は、平成26年3月6日(木)までに郵便で通知します。

### (5) 提出書類

出願資格審査の申請にあたっては、次の書類を提出してください。

① 出願資格審査申請書 (様式5)

② 最終学歴校の卒業証明書

③ 次のいずれかの書類

ア 研修学校(厚生労働省、看護協会、都道府県など公共又はそれに匹敵する期間の6ヶ月以上の看護教員養成課程)又は継続教育(看護管理者養成課程セカンドレベル以上)などの修了証明書

イ 認定看護師認定証の写(A4版に縮小)

ウ 大学院研究生研究事項証明書及び研究論文写し

エ 研究業績書(様式6)及び主な研究論文等の写し

※ 様式5、6は、本学Web Site (<http://www.rcakita.ac.jp>) から様式をダウンロードし、パーソナルコンピュータ等で作成し、提出していただくこともできます。

※ 申請書類に不備がある場合は、受付後であっても、これを受理しません。

※ 申請書類に虚偽の記載がある場合は、出願許可の後であっても、これを取り消します。

※ 提出した出願書類は、いかなる事由があっても、返還しません。

(6) 出願資格認定基準（前記「5 出願資格」の⑥又は⑤により出願する場合の出願資格の認定基準）

本学の科目等履修生出願資格審査は、次の項目を基準に行います。

基準：次の①に該当し、かつ②から⑤のいずれか1つ以上に当てはまること。

- ① 短期大学を卒業していること、又は専修学校・各種学校等を修了していること
- ② 研修学校（厚生労働省、看護協会、都道府県など公共又はそれに匹敵する期間の6ヶ月以上の看護教員養成課程）又は継続教育（看護管理者養成課程セカンドレベル以上）などを修了していること。
- ③ 認定看護師の資格を有すること。
- ④ 大学院の研究生として1年以上在籍し、成果を修めていること。
- ⑤ 業績（学術・専門雑誌での論文掲載、学会発表等）を有すること。

## 11 学費等

次の選考料(検定料)、入学料及び授業料等を指定の期日までに納めてください。

種類	金額	備考
選考料 (検定料)	10,000 円	郵便定額小為替により、出願時に納めること
入学料	30,000 円	平成 26 年 4 月 30 日(水)までに納めること
授業料	1 単位につき 15,000 円	平成 26 年 4 月 30 日(水)までに納めること

## 12 単位の認定

授業科目を履修し、その試験等により合格と判定された場合、科目等履修生に対して所定の単位を認定します。

単位の認定の時期は、前期開講科目及び後期開講科目とも、平成 27 年 3 月中旬です。

### 13 その他

- (1) 履修期間 平成26年4月1日(火)から平成27年3月31日(火)まで
- (2) 履修限度 年間10単位まで
- (3) 履修科目 出願時に届け出た履修希望科目について許可した場合であっても、修士課程大学院生の履修希望者が少数の科目は、当該年度は開講しない場合があります。  
履修許可後の履修科目の追加、変更は、原則として認めません。
- (4) 時間割 平成26年度の時間割は、平成26年3月中旬に発表します。  
平成25年度の時間割については、本学へお問い合わせください。
- (5) 学割証等 科目等履修生に対しては、学割証、通学証明書、在学証明書は発行できません。
- (6) 問い合わせ先 その他不明な事項については、次へご連絡ください。

日本赤十字秋田看護大学  
事務局学務課大学院担当

電話 018-829-4171 (直通)

電送 018-829-3030

電便 graduate-school@rcakita.ac.jp

郵便 010-1493

住所 秋田市上北手猿田字苗代沢17番地3

14 平成 26 年度 開講科目

(1) 共通科目

① 前期開講科目

科目名	単位数	時間数
看護研究法	2	30
看護管理・政策論	2	30
看護教育論	2	30
看護倫理	1	15
コンサルテーション論	2	30
異文化看護論	1	15
臨床薬理学	2	30

② 後期開講科目

科目名	単位数	時間数
看護理論	2	30
英文講読 (※1)	1	30
病態生理学	1	30

(※1) 30時間(全15回)の講義へ出席することを履修許可の条件とします。

(2) 専門科目

① 前期開講科目

科目名	単位数	時間数
感染制御学特論Ⅰ (感染の基礎、消毒・滅菌)	2	30
感染制御学特論Ⅱ (感染症の診断・治療)	2	30
食看護学特論Ⅰ (食看護学の変遷)	2	30
食看護学特論Ⅱ (食教育とヘルスプロモーション)	2	30
小児看護学特論Ⅰ (小児看護学の対象論)	2	30
小児看護学特論Ⅱ (小児保健医療)	2	30
成人老年看護学特論Ⅰ (慢性疾患の対象論)	2	30
地域看護学特論Ⅰ (地域・国際看護ケアシステム)	2	30
地域看護学特論Ⅱ (環境保健看護論)	2	30

科目名	単位数	時間数
ウイメンズヘルス論	2	30
国際・地域母子保健	2	30
助産管理・経営論	2	30
助産学特論Ⅰ (概論)	2	30
助産学特論Ⅱ (助産学教育方法論)	2	30
助産学特論Ⅲ (国際助産学)	2	30
助産学特論Ⅳ (代替医療)	2	30

② 後期開講科目

科目名	単位数	時間数
感染制御学特論Ⅲ (感染経路対策・感染症看護) (※2)	2	30
食看護学特論Ⅲ (※3) (食看護の学際的、科学的アプローチ)	2	30
がん看護学特論Ⅳ (小児がん看護)	2	30
成人老年看護学特論Ⅱ (自殺予防とメンタルヘルス)	2	30

※2：感染制御学特論ⅠおよびⅡを履修した場合、感染制御学特論Ⅲの履修を許可します。

※3：食看護学特論ⅠおよびⅡを履修した場合、食看護学特論Ⅲの履修を許可します。